We 25R

No.227　03/06/26

オープンキャンパス

昨日、東大のオープンキャンパスの情報をこの通信にも記載したが、その他の主な大学のオープンキャンパス情報は、教室に一覧表を掲示してある（●●さんが前の壁に大学名を分かりやすくして貼ってくれている）。事前申し込みが必要な場合は面倒に思えるかも知れないが、すべてネットでできるので、家のパソコンからでもいいし、自分のスマホからでもいいので、来年の練習のつもりでチャレンジしてみたらどうだろう。Google などで「●●大学 オープンキャンパス 2013」などと検索すると、すぐに関連サイトが見つけられるし、事前申込へのリンクも確認できる。やってみれば実に簡単なことである。

＊

いくつかの大学を実際に訪ねて比較してみると、以後の勉強のイイ動機づけになる。「自分は●●大学一本やりです！」という人も、いくつかの他大学と比較することで、ますますその気持ちが強まるということだってあるに違いない。

以前、建築家を目指して工学部建築学科を目指している女子がいた。第一志望は東工大で、２年生の時にオープンキャンパスに参加してみたのだが、どうも今一つ期待していた感動がなかったという。まあ、２年生ということで「真剣みが足りなかったのかも」と自分なりに考えて、その後、大学祭に出かけてみたり、翌年の３年次にも再度オープンキャンパスに参加してみたりしたのだが、やはり今一つピンとこない。その生徒はとうとう第一志望を早稲田の理工に変えてしまった。どうも、早稲田の学園祭に行ってピンと来てしまったらしいのである。

＊

各大学には、高校以上にそれぞれの「個性」があるから、実際にその大学に出かけてみると「自分のイメージにピッタリだ！」とか、逆に「全然イメージと違う！」といったことがあるのだろう。「正門から入ったイチョウ並木がステキ！」とか、「あの超高層ビル型校舎が最高！」とか、「階段教室のレトロさと研究室のハイテクぶりの対照にビックリ！」とか、「生協食堂で食べたＡ定食が忘れられない…」とか、「カフェテリアのようなレストランが最高！」いった印象も、これから４年間（あるいは６年間）の学生生活を決める上では大切なのかも知れない。それ以上に、そのキャンパスで活動している学生たちの姿をみれば、それが自分のこれからの仲間としてふさわしい集団なのかどうか、ある程度予想がつくに違いない。「スゴイ大学だと思っていたら、フランクでフレンドリーな先輩が多いなぁ」という印象を持つ場合もあるだろうし、「伝統ある大学だと思っていたのに、案外チャライ…」とガッカリすることだってあるだろう。その第一印象だけで全てを判断するのは危険だが、そういう出会いが今後のやる気にも影響するのである。

２年生のうちは比較的時間がある。余裕のある今のうちに、いくつか訪問してみることを勧めたい。